



副市長に清水秀都氏



市議会の同意を受け、清水秀都氏が副市長に選任されました。任期は令和4年1月1日～7年12月31

日の4年間。

清水氏は大阪府職員や千早赤阪村副村長を経て令和2年、枚方市に入職し広域連携調整監や理事（公民連携・定住促進担当）などを歴任。61歳。

令和2年度職務の執行に対する意見、要望等の記録

令和2年度に条例に基づき記録した市民などからの意見、要望の件数は1831件（他に文書によるもの368件）で（左表）、建物の工事に伴って発生する騒音や道路の補修等に関する意見、要望が多く寄せられました。不適當および不要求行為に該当する案件はありませんでしたが、前年度

▼職務の執行に対する意見、要望等の記録

部局	口頭	うち第三者	文書
		取次分(※)	
市長部局	1683	193	256
上下水道局	56	6	31
市立ひらかた病院	0	0	51
市議会事務局	1	0	27
教育委員会	90	6	3
選挙管理委員会	0	0	0
監査委員	1	0	0
農業委員会	0	0	0
公平委員会	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0
合計	1831	205	368

※取次者が本市に要望者の意見を聞くように要望したものおよび取次者が本市に要望者の意見等を伝達したもの。

と同様に過度の要求行為に対応していた事案がありました。市は今後も寄せられた意見、要望に適正に対応できるよう取り組みを進めていきます。

☎コンプライアンス推進課 ☎841・3039

12月定例会

補正予算案や人事案件などが可決

令和3年12月定例会が12月22日に終了しました（12月8日の内容は1月号に掲載）。15日の本会議では、子育て世帯への臨時特別給付金（先行給付金）に関する一般会計補正予算が可決されました。最終日の本会議では、専決事項の報告が聴取されたほか、国の経済対策や新型コロナウイルス感染症対応などの追加経費を補正する一般会計補正予算が可決されました。また、「朝鮮民主主義人民共和国による日本人拉致問題に対

する理解を深める取組の推進に関する決議」のほか、2件の意見書が可決されました。さらに、人事案件では副市長に清水秀都氏、固定資産評価審査委員会委員に高橋龍三氏を選任することに同意があったほか、人権擁護委員候補者の推薦について藤井いづみ氏、中島秀芳氏、吉川俊三氏、恵阪順三氏が適任とされました。

☎市議会事務局 ☎841・1528、☎841・0240

自分だけの道切り開きたい はたちのつどいに3007人

穏やかな晴天に包まれた1月10日、新成人を祝う「はたちのつどい」が市立全19中学校で開かれました。令和3年度に新成人を迎えた市民4229人のうち平成24年度以来最多の71.1%となる3007人が参加。入場時の検温・消毒、入場家族を2人までに制限、式典時間の短縮など対策を徹底しました。第一中学校では「マスクしてるけど覚えてる？」など久々の再開を喜び、記念撮影や思い出話で盛り上がる姿も。新成人代表の横山智明さんは「失敗を繰り返しながら挑戦と経験を重ね、自分にしか歩めない道を切り開きたい」と決意を述べました。



※撮影時のみマスクを外しています。



市政にあなたの意見を

計画案等は実施期間中に市ホームページまたは設置場所でご覧できます。

パブリックコメント

屋外広告物の安全点検および特定区域の見直し

良好な景観づくりと公衆への危害防止をさらに推進していくため、枚方市屋外広告物条例施行規則で定める安全点検に関する事項や特定区域の範囲などを見直します。意見は市ホームページまたは案設置場所の意見回収箱へ。郵送・ファクス可。

▼実施期間 2月21日(月)～3月14日(月)

▼案設置場所 市役所分館2階住宅まちづくり課、同本館・別館受付、各支所・生涯学習市民センターなど。

☎住宅まちづくり課 ☎841・1478、FAX 841・5101

インターネットアンケート

枚方市食品衛生監視指導計画

食品の安全性確保と食品衛生に関する正しい知識の普及を図るための計画案。意見は市ホームページへ。

▼実施期間 2月1日(火)～24日(木)

▼案設置場所 市役所本館・別館受付、同別館6階行政資料コーナー、保健所、保健センター、各支所など。
☎保健衛生課 ☎807・7624、FAX 845・0685

義援金を被災地へ 令和3年台風第9号など

市民の皆さんから寄せられた令和3年台風第9号等大雨災害義援金1万5090円は、日本赤十字社を通じて青森県など被災地へ届

けられます。募金活動へのご協力ありがとうございます。

☎健康福祉総務課 ☎841・1369、FAX 841・2470

樟葉駅前広場の改良工事が完了

交通混雑緩和のため、令和2年

から実施していた樟葉駅前広場ロータリーの改良工事が完了しました。一般車と路線バスとタクシー



の動線を分け乗降時の安全性が向上しました。一般車はサブロータリーを利用してください。ロータリーと周辺道路は駐車禁止区域のため送迎は最短時間にし、駅へはできる限り公共交通機関のご利用をお願いします。

☎道路河川整備課 ☎050・7102・6520、FAX 841・4605

伏見市長の情熱日記



障害のある人もない人も共に

昨年の熱戦が繰り広げられた東京2020パラリンピックに続き、3月には中国・北京で冬季大会が開幕します。

障害者への理解やパラスポーツへの関心が高まる中、12月に渚市民体育館で開催した障害者スポーツ・レクリエーションフェスティバルには、東京パラ車いすラグビー銅メダリストの羽賀理之選手をはじめ、たくさんのパラスポーツ関係者や市民の皆さまに参加いただきました。私も実際に車いすに乗って、羽賀選手のタックルを受けるといふ無謀な挑戦をしましたが、車いす同士のぶつかり合いは想像を遥かに超える激しさで、ま

さにラグビーそのもの。羽賀選手の鍛え抜かれた力強いタックルに圧倒されました。また、目標に向けてボールを投げ合い距離の近さを競うボッチャも初体験。絶妙なコントロールや作戦が求められる一方、障害の程度によりクラスが分けられ、子どもから高齢者まで一緒に楽しめる気軽さもあり、思わず熱中しました。

障害のある人もない人も共に盛り上がる時間を過ごすことができ、改めて生き生きと暮らせるまちづくりを進めていきたいと心に誓いました。他にもたくさんの種目があり、今後も機会を作りますので、ぜひ一度体験してください。